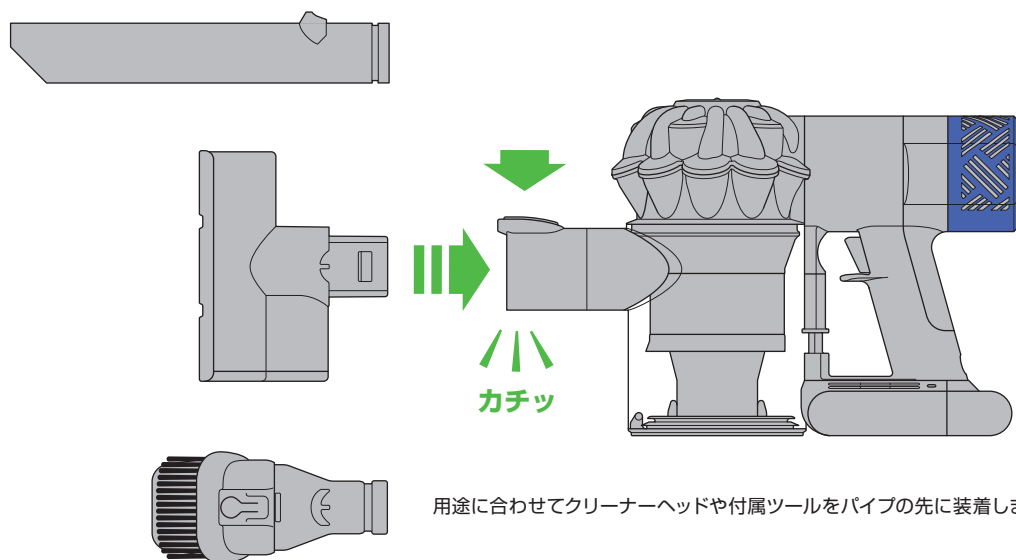


取扱説明書

使用上の重要な情報が書かれています。
ご使用前に必ずよく読み、保管してください。

組み立て



1
ヶ月毎に洗浄

フィルターは定期的に洗浄する必要があります
フィルターは、最低でも1ヶ月毎を目安に冷水で洗浄してください。

**2年間のメーカー保証を
お受け頂くために
ご登録をお願いします。**

保証登録については、
「保証登録」内の登録方法をご覧ください。

バッテリーを充電します。約3時間半の充電で青のLEDライトが消えたら完了です。

約3時間半

充電中

充電完了

低温、および高温環境下のため、充電することができません。

エラー（<話そうダイソンお客様相談室>までご連絡ください。）

メーカー2年保証

お買い上げ後30日以内に登録いただくと、購入日より2年間のメーカー保証が適用されます。

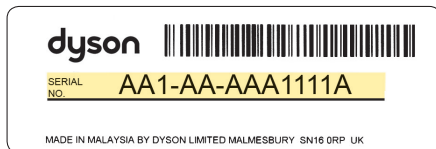
保証には、修理にともなう部品代や作業費用が含まれます。ダイソンの迅速かつ最適なサービスを確認に受けていただけるよう、お買い上げ後すぐに保証登録を行ってください。また、お買い上げ日を示すレシート、領収書、配送伝票などを保管してください。

ダイソン製品の使用に関するご相談やお問い合わせは、<話そうダイソンお客様相談室>にご連絡ください。専門スタッフが対応いたします。

その際に製品製造番号（シリアルNo.）をお知らせください。お客様の製品製造番号（シリアルNo.）は、本体の製品ラベルに記載されています。（クリアビンを取り外し、本体握り手部に貼付された製品ラベルをご確認ください。）

今後の参考のために、シリアル番号をここに控えておいてください。

今後の参考のために、シリアル番号をここに控えておいてください。



製品ラベルサンプルイメージ（詳細は実物と異なります。）

ダイソンのサポート体制

<話そうダイソンお客様相談室>を設置し、お客様からの製品に関するお問い合わせに、ダイソンの専門スタッフが迅速に対応する体制を整えております。

修理が必要な場合、回収から修理後のご返却まで、72時間以内*にできるよう目指しています。

*宅配便の都合上、地域によっては多少お時間のかかる場合もございますのでご了承ください。

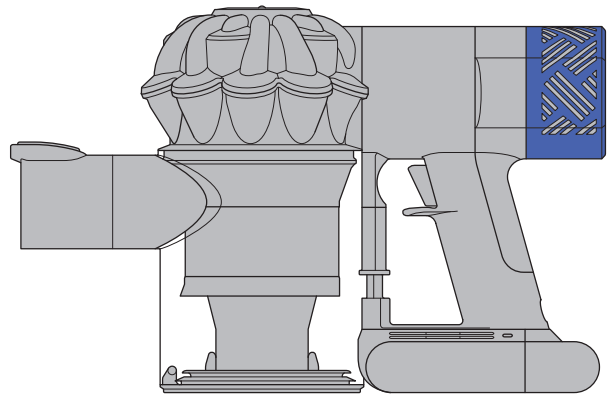


不要になったバッテリーのリサイクルへのご協力のお願い

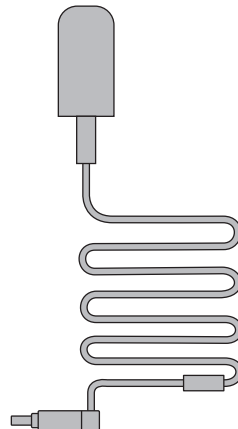


不要になったバッテリーは、貴重な資源を守るために廃棄しないで充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

内容品



本体

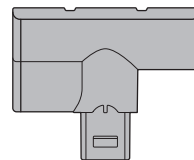


バッテリー充電器



延長ホース

届きにくい場所のお掃除などに便利です。



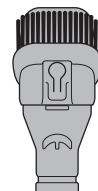
ミニ モーターヘッド

ナイロンブラシが、ベッド、布団、ソファなどに入り込んだゴミを掻き取り、より多くのホコリやアレルゲンを取り除きます。



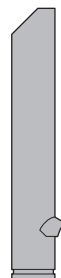
ハードブラシツール

玄関の砂ぼこりや泥汚れなど、こびりついた頑固な汚れに適したツールです。



コンビネーションノズル

先端にブラシがあり、用途によってブラシを出したり、ひっこめたりして使用できます。



隙間ノズル

狭い隙間や届きにくい場所のお掃除に便利です。

ご購入頂いたモデルにより付属ツールは異なります。同梱されているツールは梱包箱に記載しています。

安全上のご注意 – 必ずお守りください

本製品を使用する前に、本取扱説明書および製品に記載されている説明および警告マークをすべてお読みください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐために、電気製品を使用する場合は、以下の警告および基本的な注意事項を必ず守ってください。

安全上の警告・注意

警告は、製品、ツールやヘッド、付属品すべてを対象としています。また、該当する場合、充電器や電源アダプターも対象となります。

火災、感電またはけがを防止するために必ず以下の点を守ってください。

1. 本製品をお子様や、身体・知覚・思考能力が著しく低下している方が単独で使うことは絶対にお止めください。ご使用の際には安全に使用できる環境下かつ製品の安全な使用方法と危険性を理解している方の指示監督のもとで使用するようにしてください。そのような監督のない中で、お子様によるお掃除やお手入れは、絶対に行わないでください。
2. 子供のいるところで使用する場合は、十分注意してください。子供が本製品で遊ばないように注意を払ってください。
3. 本取扱説明書で指示された以外、または<話そうダイソンお客様相談室>の指示による以外の方法で、修理や整備は行わないでください。特に電源プラグ、電源コードを加工したり、修理、整備を行わないでください。
4. 乾いた床面にのみお使いいただけます。屋外または濡れた表面上では使用しないでください。
5. 濡れた手で電源プラグや本製品を触らないでください。
6. 電源コードや電源プラグが破損した状態で本製品を使用しないでください。事故を避けるために、<話そうダイソンお客様相談室>へご連絡ください。
7. 本製品がうまく機能しない場合、または落としたり破損した場合、屋外に放置したり、液体に浸してしまった場合は、使用を中止し、必ず<話そうダイソンお客様相談室>にご連絡ください。
8. 点検、修理が必要な場合は、<話そうダイソンお客様相談室> までご連絡ください。製品を分解しないでください。誤って組み立てると、感電または火災につながる恐れがあります。
9. 電源コードを引っ張ったり電源コードの上に重いものを載せないでください。加熱される面から電源コードを離してください。電源コードを挟んだ状態でドアを閉めないでください。また、先端が鋭利なものや、角のまわりで電源コードを引っ張らないでください。人通りの多い場所や人が踏んだりつまずいたりするような場所から電源コードを離してください。電源コードを踏まないでください。
10. コンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張らないでください。延長コードの使用はお避けください。なお、タコ足配線はお避けください。
11. 水を吸い込まないでください。
12. ガソリンなど引火性液体または可燃性液体を吸い込まないでください。また、引火性液体または可燃性液体の蒸気がある場所やその近くで使用しないでください。
13. タバコ、マッチ、熱い灰など、火のついていたり煙の出ているものおよび高熱のものは吸い込まないでください。
14. 髪の毛、衣類、指などを掃除機の吸い込み口などの可動部に近づけないよう十分注意してください。けがをする恐れがあります。ホース、パイプ、ツールやヘッドを目や耳に向けたり、口に入れないでください。
15. 掃除機の開口部に物を入れないでください。開口部を塞いだまま掃除機を使用しないでください。気流を妨げる恐れのあるゴミ、糸くず、髪の毛などは取り除いてください。
16. ダイソンが指定する付属品および交換部品のみをご使用ください。
17. 電源コードを踏んだり足を引っ掛ける等の危険のない場所に設置してください。
18. クリアビンやフィルターが取り付けられていない状態で使用しないでください。
19. 長期間使用しない場合やお手入れ点検を行う前にはコンセントから電源プラグを抜いてください。
20. 階段を掃除する場合は特に注意してください。
21. 屋外や浴室、プールの近くなど湿気の多いところや水に濡れるところでは、本製品の設置、充電、使用は避けてください。本製品や充電器を濡れた表面で使用したり、雨、雪にさらさないでください。感電またはけがのもとになります。
22. 本ダイソン製品の充電には、ダイソンの充電器のみを使用してください。また、ダイソンのバッテリーのみを使用してください。他のバッテリーをご使用になると、けがや製品のダメージにつながりうる破裂を起こす可能性があります。
23. 警告 火災の恐れあり - 本製品を調理器具や高温になっている表面上、もしくはその近くに置かないでください。また、本製品が損傷している場合でも、製品を焼却しないでください。バッテリーの発火または爆発の危険性があります。
24. クリーナーヘッドのブラシの接続または取り外し前に、製品の運転を停止してください。
25. 警告 火災の恐れあり - 芳香剤や香りのついた製品を、本製品のフィルターに使用しないでください。このような化学薬品は引火や火災の原因になる恐れがあります。

本取扱説明書を大切に保管してください

本製品は家庭用であり、業務用を意図したものではありません。

本取扱説明書に従わない使用においての事故や物損に関しては一切責任を負いかねます。予めご了承ください。



火気に近づけないでください。



熱源に近づけないでください。(収納時を含む)



いかなる液体も吸わないでください。



灰やトナー、金属粉など火の気のあるものを吸わないでください。

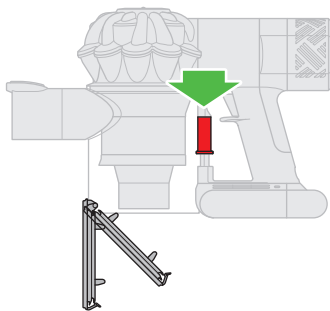


指を掃除機の吸い込み口や回転ブラシなどの可動部に近づけないよう十分注意してください。

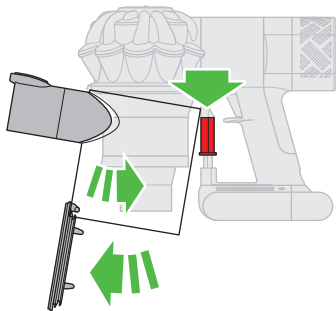
掃除機に何かが詰まったら



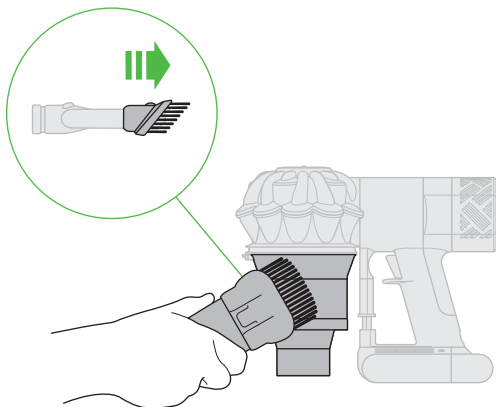
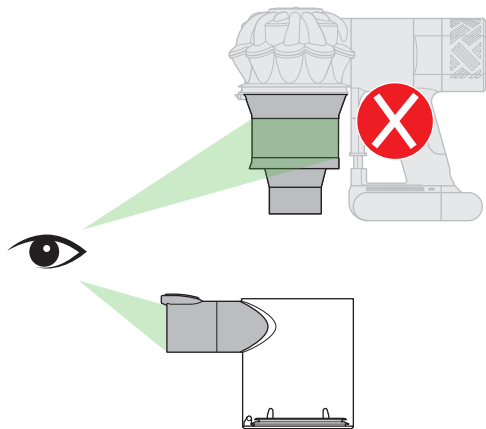
すぐに使用を中止し、充電器は外した状態にしてください。



本体を冷ましてから、クリアビンの横にある赤いボタンを押します。1度押すとビンの底が開きます。もう1度押すと、製品本体からクリアビンが取り外せます。

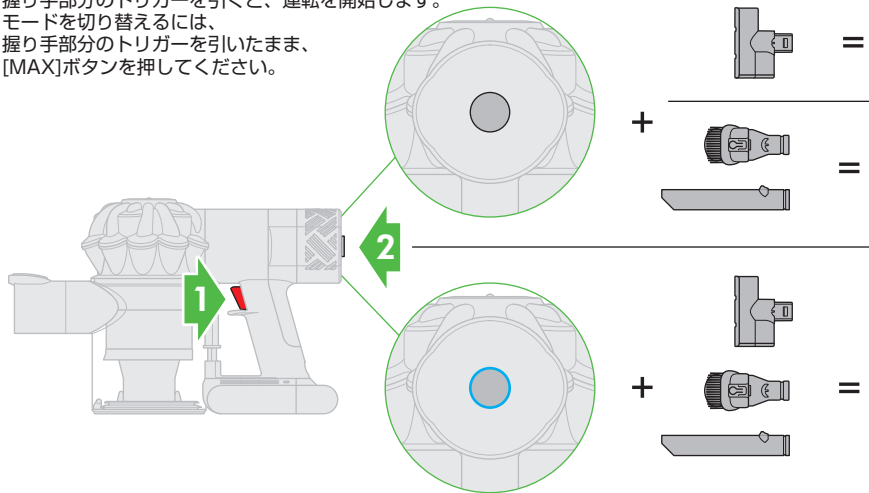


各接続部に異物が詰まっていないか確かめ、取り除きます。点検中に握り手部分のトリガーを引かないよう注意してください。

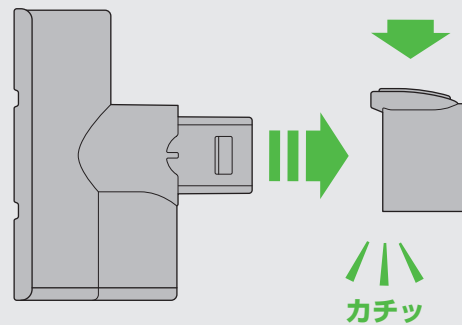
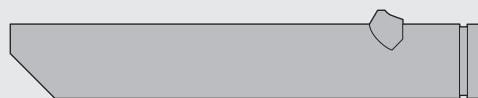


運転の開始とモードの切替

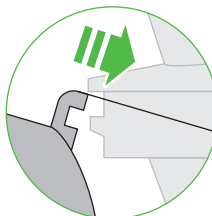
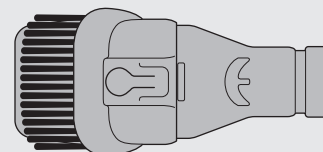
握り手部分のトリガーを引くと、運転を開始します。モードを切り替えるには、握り手部分のトリガーを引いたまま、[MAX]ボタンを押してください。



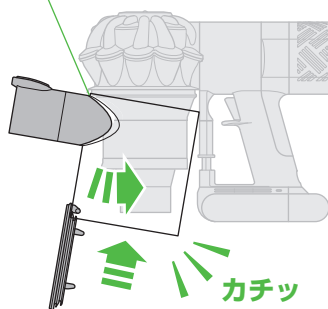
用途に合わせてクリーナーヘッドや付属ツールをパイプの先に装着します。



デリケートな床面のお掃除には、コンビネーションノズルを出してご使用ください。

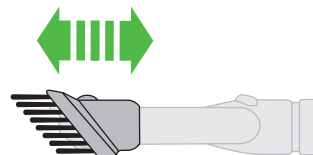
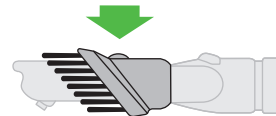


クリアビンの底が閉まっていること、またクリアビンが装着されたことを確認し、掃除機を使用してください。

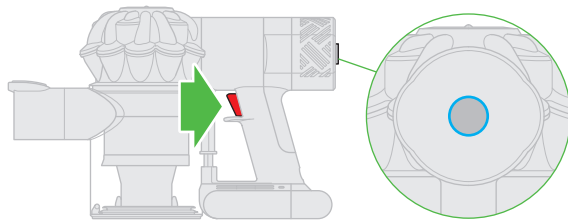


コンビネーションノズル

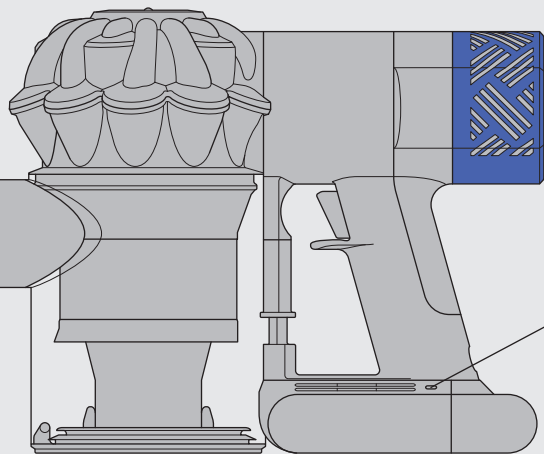
コンビネーションノズル先端にブラシがあり、用途に合わせてブラシを出したり、ひっこめたりして使用できます。



本体のLED表示とそれぞれの表示の意味

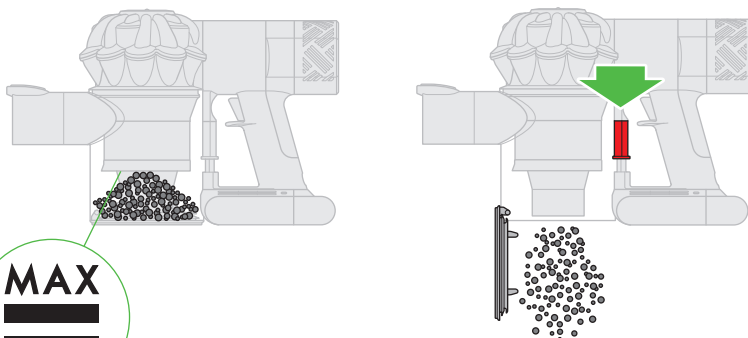


-  青色（点灯）：強モード使用時
-  青色（点滅）：バッテリーが残り少ないことを示します
-  青色（高速点滅）：充電がありません。
一時的なエラー（例：フィルターの確認、または、詰まりの確認をしてください。）



クリアビンのゴミを捨てる

MAXラインまでゴミが溜まる前に、ゴミを捨ててください。

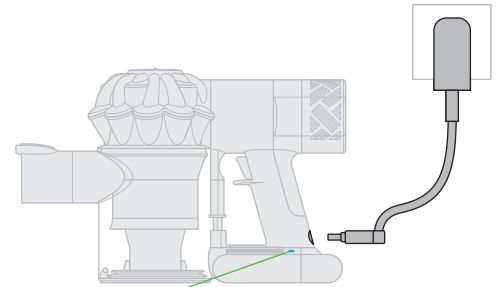


ゴミを取り出すには、クリアビンの横にある赤いボタンを押します。1度押すとピンの底が開きます。

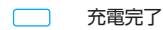
充電



バッテリーを充電します。
約3時間半の充電で青のLED
ライトが消えたら完了です。



充電中



充電完了



低温、および高温環境下のため、
充電することができません。



エラー（＜話そうダイソンお客様相談室＞
までご連絡ください。）

回転ブラシに異物が絡まったら

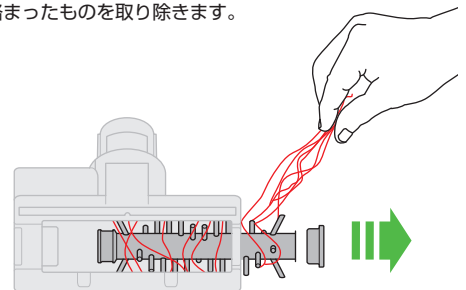


モーターヘッドのブラシのお手入れは必ず
運転を停止し、充電器は外した状態で、行
ってください。

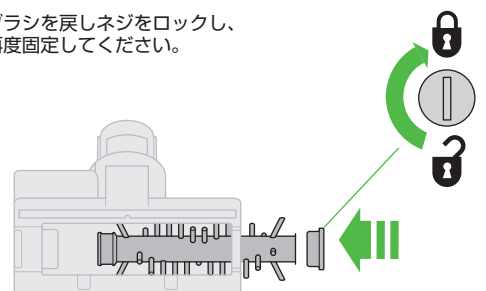
- 1 鍵のマーク横のネジを矢印の方向にコイン
で回します。



- 2 ブラシ部分を取り外して、
絡まったものを取り除きます。

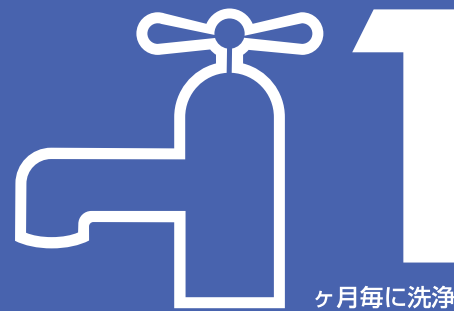


- 3 ブラシを戻しネジをロックし、
再度固定してください。



重要!

フィルターは、最低でも1ヶ月毎を目安に冷水で洗浄してください。

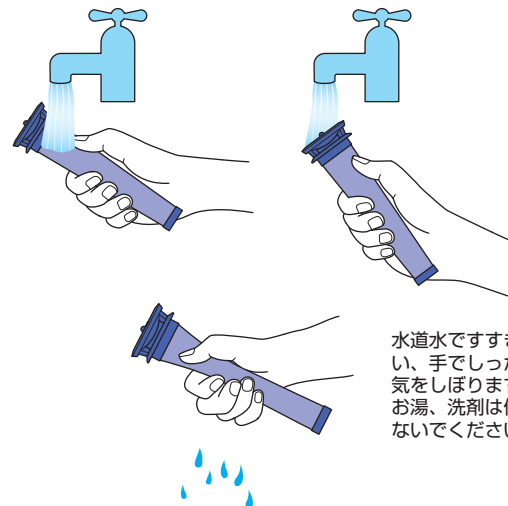
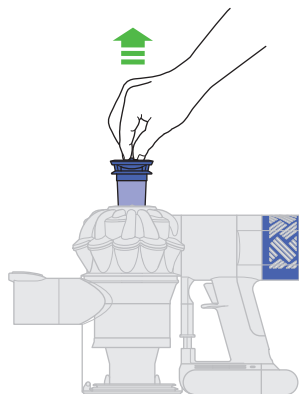


ヶ月毎に洗浄



フィルターを取り外す前に、製品が充電器から取り外されていることを確認します。握り手部分のトリガーを引かないようご注意ください。

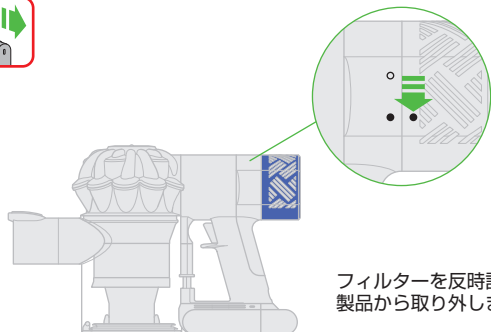
A



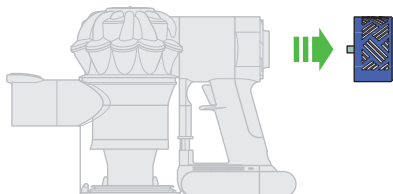
水道水ですすぎ洗い、手でしっかり水気をしぼります。（お湯、洗剤は使用しないでください。）



B

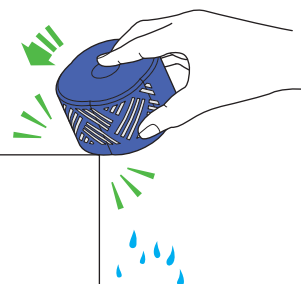


フィルターを反時計回りにねじり、製品から取り外します。



水道水でフィルターの内側を洗い、フィルターを回転させて全てのひだを水道水で洗ってください。

シンクでフィルターを数回優しくたたき、ホコリを取り除きます。

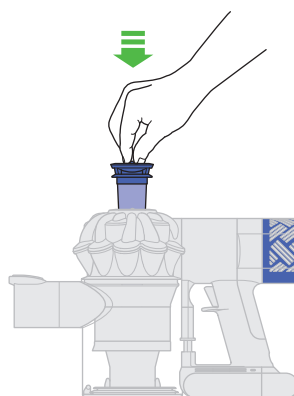
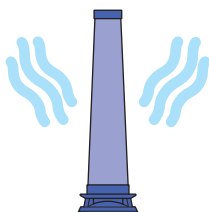


フィルターのお手入れは、1ヶ月毎が目安ですが、お掃除の頻度や使用状況により異なります。フィルターを定期的に確認し、汚れていたら冷水で洗淨してください。

フィルター洗淨後は、必ず本取扱説明書に記載のとおり乾燥をさせてください。乾燥しきっていないフィルターを装着して本製品をご使用いただくと、故障の原因となります。



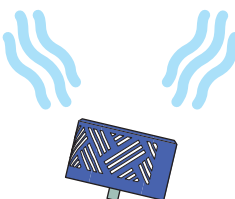
完全に乾燥させます。しっかり水気を切ったフィルターを最低24時間は風通しのよいところで放置して乾燥させてください。



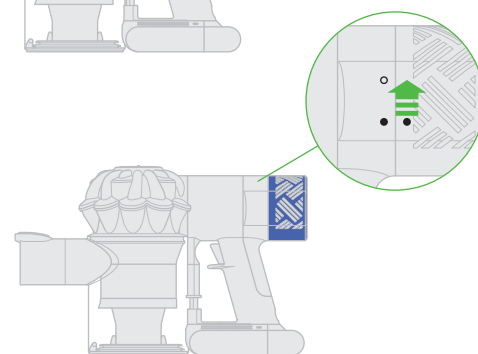
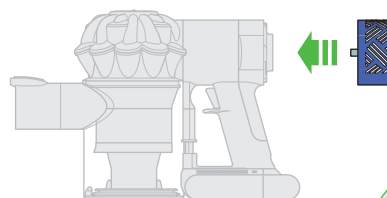
完全に乾燥してから、フィルターを元に戻します。必ずフィルターを装着してから、掃除機をご使用ください。



[MAX]ボタンが上を向いた状態で24時間以上完全に乾かします。



フィルターを本体に戻し、時計回りにねじり、元の位置に収めます。



お湯は使用しないでください。
製品を水に浸さないでください。
ブラシでこするなどしないでください。
オープンなど使用しないでください。

洗濯機を使用しないでください。
乾燥機を使用しないでください。
電子レンジを使用しないでください。
食器洗淨機を使用しないでください。

火気に近づけないでください。
洗剤を使用しないでください。

本製品の使用方法

本製品は、電気系の配線を含みます。火災、感電またはけがを防止するために必ず本取扱説明書内、「安全上の警告・注意」をよく読み、その内容に沿ってご使用ください。

操作

- 屋外または濡れた表面上では使用しないでください。水やその他の液体を吸い込まないでください。感電につながる恐れがあります。
- ホコリやゴミがこぼれ落ちることがありますので、使用中や収納時は本製品を逆さに向けたり、横に寝かしたりすることは避けてください。
- 異物を確認し取り除く際は、本製品が作動することがないようにしてください。
- 本製品は室内、もしくは車内での使用に限ります。車内に使用する場合には、車が動いているとき、あるいは運転中に使用しないでください。
- 強モードで使用する場合は、握り手部分のトリガーを引いたまま、[MAX]ボタンを押してください。[MAX]ボタンが点灯します。
- 通常モードに切り替える場合は、握り手部分のトリガーを引いたまま[MAX]ボタンを押してください。注意：最後に使用したモードが維持されます。[MAX]ボタンを押してモードを切り替えない限り、次の運転も、最後に使用したモードで開始されます。
- 本製品はカーボンファイバーブラシを採用しています。ブラシへ触れることにより、まれに皮膚に刺激を与えることがありますので、お気をつけください。気になる場合は、手を洗ってください。

カーペットまたはフローリングでのご使用

- フローリング、ラグ、カーペットで本製品をご使用になる前に、メーカー推奨のお手入れ方法をご確認ください。
- 本製品のブラシは、一部のカーペットやフロアでのご使用されると、故障することがあります。本製品を使用する前に、回転ブラシの使用が適しているかどうか、フローリング、敷物、カーペット等のメーカーに仕様を問い合わせるなどして確認し、メーカーの指示に従ってください。カーペットによっては掃除機をかけるときに回転ブラシを使用すると毛羽立つこともあります。そのような場合は、コンベクションノズルをご使用ください。
- 光沢のあるフローリングやタイル等で使用する前に、クリーナーヘッドの底面やブラシに異物が詰まっていないかをご確認ください。床を傷つける原因となることがあります。

点検・修理と異常発生時

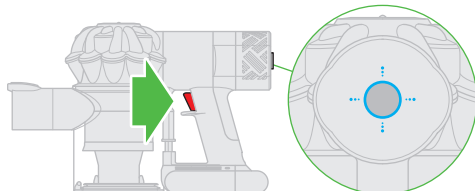
- 点検や修理は、本取扱説明書に記載されている内容、または、＜話そうデザイン＞お客様相談室＞の指示によるもの以外を行わないでください。
- ダイソン指定の部品のみを使用してください。保証が無効となります。
- 製品は屋内で保管してください。3℃を下回る温度下で使用または保管しないでください。ご使用前に、製品が適温に保たれていることを確認してください。
- 製品のお手入れには、乾いた布をご使用ください。製品（該当する場合は、充電器も含む）や付属品、パーツには、洗剤やツヤ出し、芳香剤等は使用しないでください。

吸引時の注意

- クリアビンやフィルターが取り付けられていない状態で使用しないでください。
- 細かい粉じん（石こうの粉じんまたは小麦粉、消火器の粉など）を吸い込む場合は、ごく少量ずつ吸引するようにご注意ください。
- 異臭や故障の原因となりうる除湿剤、水や液体、湿ったゴミ、ガラス、針、ペットの排泄物が付着したものは吸わないでください。
- カーペットのタイプによっては、フロアツールとカーペットの摩擦により、クリアビンにわずかな静電気が発生場合がありますが、これは電源部分からの電気ではありません。このような影響を最小化するため、掃除中、掃除直後にクリアビンに触ったり、クリアビン内にホコリ以外の異物を入れたり、手を入れたりすることはやめてください。
- 階段を掃除する場合は特に注意してください。
- 椅子、テーブル等の上に製品を立てかけないでください。
- 床面の傷つきや色の付着防止のため、クリーナーヘッドは、床やたたみの目にそって、力を入れずに片手で軽くすべらせてください。余分な力を加えると、床の傷つき、色の付着の原因となります。また運転中は、クリーナーヘッドを同じ位置に止めたままにしないでください。
- 特にやわらかく傷つきやすい床面や、ワックス、つや出し床用洗剤をご使用の場合、床にこすり傷がつくことがありますのでご注意ください。ワックスがけされた床で光沢の差ができてしまった際は、湿らせた布で拭き取り、ワックス拭きをし、乾燥させてください。
- 吸い込み口底面の起毛布が磨耗していると、床やたたみに傷をつけることがあります。お手入れの都度、点検してください。

本体のLED表示とそれぞれの表示の意味

掃除機を運転している時：



青色（点灯）：強モード使用時

ライトが消えている：通常モード使用時

青色（点滅）：バッテリーが残り少ないことを示します

青色（高速点滅）：充電がありません。一時的なエラー（例：フィルターの確認、または、詰まりの確認をしてください。）

クリアビンのゴミを捨てる

- 運転停止時のクリアビン内のゴミが、一部分でもクリアビンのMAXラインの一番下のラインに到達する前に、ゴミを捨ててください。ゴミがMAXラインを超えた状態で掃除機を使用することはやめてください。ゴミがスポンジ状フィルターまで到達し、より頻繁にフィルターのお手入れが必要となります。握り手部分のトリガーを引かないようご注意ください。
- クリアビンを空にする前に、製品が充電器から取り外されていることを確認します。握り手部分のトリガーを引かないようご注意ください。感電またはけがをする恐れがあります。
- ゴミを捨てる際には、事前にパイプとクリーナーヘッドを外しておくことをお勧めいたします。ゴミが捨てやすくなります。
- ゴミを取り出すには、クリアビンの横にある赤いボタンを押します。1度押すとビンの底が開きます。もう1度押すと、製品本体からクリアビンが取り外せます。
- ゴミを捨てる際にホコリやアレルゲンとの接触を最低限に抑えるため、クリアビンをしっかりとし、ビニール袋等で包んでから空にしてください。
- ビニール袋から慎重にクリアビンを取り出します。
- ビニール袋の口をしっかりとし、通常通り廃棄してください。
- クリアビンの底を開け、「カチッ」と音がするまで所定の位置にはめ込みます。

クリアビンのお手入れ

- クリアビンを取り外す前に、製品が充電器から取り外されていることを確認します。握り手部分のトリガーを引かないようご注意ください。感電またはけがをする恐れがあります。
- クリアビンの横にある赤いボタンを押します。1度押すとビンの底が開きます。もう1度押すと、製品本体からクリアビンが取り外せます。
- 慎重にクリアビンを取り出します。
- クリアビンのお手入れには、湿った布をご使用ください。
- クリアビンのお手入れには、洗剤やツヤ出し、芳香剤等を使用しないでください。
- クリアビンをお手入れする際は、洗濯機や食器洗浄機を使用しないでください。ホコリやゴミを取り除くため、乾いた布またはブラシでサイクロンの網目部を掃除してください。
- 元の位置に取り付ける前に、クリアビンが完全に乾いていることを確認してください。
- クリアビンを元の位置に取り付ける場合は、クリアビンを押上げ、取り付けます。「カチッ」と音がし、はまります。
- クリアビンの底を開け、「カチッ」と音がするまで所定の位置にはめ込みます。

フィルターの洗浄

- 本製品には洗浄可能なフィルターが2つあります。性能を維持するため、以下の指示に従って月に一度は2つのフィルターを洗浄してください。細かいホコリを吸い込んだ場合や、通常モードで使用された場合、また、本製品を集中的に使用された場合は、より頻繁な洗浄が必要になることがあります。

フィルターのお手入れ

- フィルターを取り外す前に、製品が充電器から取り外されていることを確認します。握り手部分のトリガーを引かないようご注意ください。感電またはけがをする恐れがあります。
- 図に示されている場所に洗浄可能なフィルターが取り付けられています。
- フィルターを取り外す場合は、フィルターを製品上部より上に持ち上げます。
- 指示に従ってフィルターを定期的に確認、洗浄することで、性能を維持できます。
- クリーニング目安は1ヶ月ですが、ご使用頻度・環境により、それ以前にクリーニングが必要になることもあります。フィルターの汚れを定期的に確認し汚れていたら、その都度冷水で洗浄してください。
- フィルターを洗浄する際は、水道水ですすぎ洗いをしてください。（お湯、洗剤は使用しないでください。）
- 水が濁らなくなるまで水道水でフィルターの外側をすすぎます。
- 両手でしっかり絞り、余分な水気を切ります。
- 完全に乾くまで最低24時間乾かしてください。
- フィルターを洗浄する際に洗濯機や食器洗浄機を使用しないでください。また乾燥させる際、電子レンジやオーブン、乾燥機を使用しないでください。火の気の近くでの乾燥も止めてください。
- 乾いていないフィルターを装着して掃除機を使用したり、フィルターを装着しないで掃除機を使用することは絶対に止めてください。異臭や故障の原因となります。

ポストモーターフィルターの洗浄

- フィルターを反時計回りにねじり、製品から取り外します。
- 水道水でフィルターの内側を洗い、フィルターを回転させて全てのひだを水道水で洗ってください。
- シンクでフィルターを数回優しくたたき、ホコリを取り除きます。
- フィルターがきれいになるまで、このプロセスを4～5回繰り返します。
- [MAX]ボタンが上を向いた状態で24時間以上完全に乾かします。
- フィルターを本体に戻し、時計回りにねじり、元の位置に収めます。

異物の取り除き方

- 詰まりを確認する前に、製品が充電器から取り外されていることを確認します。握り手部分のトリガーを引かないようご注意ください。感電またはけがをする恐れがあります。
- 異物を取り除けない場合は、ブラシを取り外す必要があります。コインを使って鍵マークのついたネジを回し、ブラシ部分を取り外します。異物を取り除きます。お手入れ後はブラシを元に戻し、溝にコインを合わせて回し、固定します。本製品を作動させる前に、ブラシがしっかりと固定されているか確認してください。
- 異物を取り除く場合は、尖った物体が挟まっている恐れがあるので、十分に気をつけてください。
- 再度使用する前に、各部位がすべて所定の位置にしっかりと収まり、装着されていることを確認してください。
- 詰まった異物を取り除くことは保証対象外です。

自動停止装置

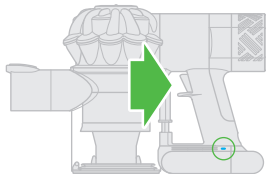
- ・ 本製品には、自動停止装置が付いています。
- ・ 空気の流れが遮られたり、パーツの一部に異物が詰まると、自動的に電源が切れることがあります。
- ・ モーターが何度もパルス（素早く連続でオン・オフが切り替わる）を発した後に起こります。
- ・ 冷ましてから、詰まった物を確認してください。
- ・ 詰まりを確認する前に、製品が充電器から取り外されていることを確認します。握り手部分のトリガーを引かないようご注意ください。感電またはけがをする恐れがあります。
- ・ 異物を全て取り除いてから、運転を再開します。
- ・ 再度使用する前に、各部位がすべて所定の位置にしっかりと収まり、装着されていることを確認してください。
- ・ 詰まった異物を取り除くことは保証対象外です。

バッテリーと本製品の収納について

- ・ 本製品はバッテリーが3℃以下の環境におかれると、モーターとバッテリーの保護のため自動的に停止します。バッテリーの充電と収納は、3℃以下の環境下では行わないでください。
- ・ バッテリー寿命を保つために、バッテリーが切れた直後ではなく、本体を少し冷ましてから充電を行ってください。
- ・ バッテリー寿命を保つために、ご使用の際、バッテリーの表面を床やものに接触させないでください。

バッテリーのLED表示とそれぞれの表示の意味

掃除機を運転している時：



■ 青色（点灯）：運転中



青色（点滅）：充電がありません。
バッテリーを充電してください。



黄色（点滅）：充電がありません。
一時的なエラー（例：過温外）

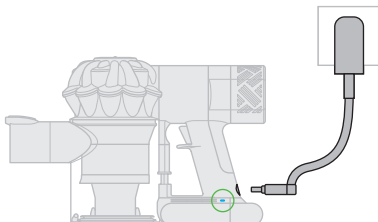


黄色（点灯）一時的なエラー。（この表示が続く場合は＜話そうダイソンお客様相談室＞までご連絡ください。）



赤（点滅）：エラー（＜話そうダイソンお客様相談室＞までご連絡ください。）

バッテリー充電中：



■ 青色（点灯）：充電中



青色（点滅）：充電されていません。充電器との接続を確認する、または別のコンセントに差し込んでください。この表示が続く場合は、＜話そうダイソンお客様相談室＞までご連絡ください。



ライトが消えている：充電完了



黄色（点灯）：充電されていません。
一時的なエラー（例：過温外）



赤（点滅）：エラー（＜話そうダイソンお客様相談室＞までご連絡ください。）

バッテリーに関する警告と注意

- ・ バッテリーの交換が必要な場合は＜話そうダイソンお客様相談室＞までお問い合わせください。
- ・ 本製品専用のバッテリー以外のバッテリーや充電器は決して使わないでください。また本製品専用のバッテリーや充電器を分解、改造しないでください。
- ・ バッテリーに衝撃を与えないでください。万一、電池が液漏れした場合は、漏れた液が皮膚や目に触れないようにしてください。皮膚や目に触れた場合は次に従ってください。
 - － 皮膚に触れた場合 - 皮膚に炎症が起こる可能性があります。少量の石鹸と多量の水で洗い流してください。
 - － 吸飲した場合 - 呼吸器に炎症が起こる可能性があります。ただちに医師の診察を受けてください。
 - － 目に触れた場合 - 目に炎症が起こる可能性があります。すぐに目を水で洗浄してください（最低15分間）。その上で必ず医師の診察を受けてください。
 - － 廃棄の方法 - 漏れた液が手などにつかないように手袋をするなどし、地域の条例に従って破棄してください。

注意

本製品に使われているバッテリーおよび充電器は、誤った使い方をすると火災あるいは化学やけどの危険を引き起こす場合があります。分解したり、60℃以上に熱したり、焼却したりしてはいけません。交換できるバッテリーはダイソンの交換用バッテリー（別売り）のみです。それ以外のバッテリーを使うと、火災あるいは爆発の危険があります。

廃棄に関するご案内

- ・ ダイソンの製品は、リサイクル可能な素材で作られています。本製品を廃棄される際は、適切にリサイクルを行なってください。
- ・ 本製品を廃棄する際は、事前に本体からバッテリーを取り外してください。
- ・ 廃棄、および、リサイクルに関するより詳細な情報は、それぞれの自治体の行政窓口でアドバイスを受けてください。

メーカー保証適用の条件

ダイソン製品に関するご相談やお問い合わせは、＜話そうダイソンお客様相談室＞に直接ご連絡ください。専門スタッフがすばやく対応いたします。その際に、製品製造番号（シリアルNo.）とご購入日をお知らせください。

- ・ 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- ・ 製品や電源コード、電源プラグ、または、充電器や充電ドック（充電器と充電ドックの有無は機種により異なります）に不具合が発生した場合は、必ずダイソンにご連絡ください。弊社以外で行った修理や改造に起因する事故にはダイソンは責任を負いません。

保証登録

このたびはダイソン製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。

本製品の保証期間は、購入日から2年間（フィルターを除く）です。お買い上げ日から30日以内に、お客様情報と製品製造番号をご登録頂くことで、保証が適用されます。ダイソン社の迅速かつ最適なサービス確実に受けていただけるよう、お買い上げ後すぐに製品の保証登録を行ってください。お買い上げ日を示すレシート、領収書、配送伝票などを保管しておいてください。

以下のいずれかの方法から保証登録してください。

- ・ オンライン登録 www.dyson.co.jp
- ・ 用紙に記入しダイソンまでご返送ください。

2年間のメーカー保証

製品を購入された日から2年間、ダイソン製品の部品および修理保証（フィルターを除く）の対象になります。保証期間はご購入日より2年間です。ダイソン社の迅速かつ最適なサービス確実に受けていただけるよう、お買い上げ日より30日以内に、必ずお客様情報と製品製造番号をご登録ください。

メーカー保証適用の条件

メーカー保証内容

- ・ お買い上げ日から2年以内に、製品、部品または製品の一部に製造上の瑕疵があると認められる場合、すべての部品の交換及び製品修理サービスまたは交換を無料でご提供致します。（該当する部品の生産が終了するなど部品の在庫がない場合は、ダイソン社が代替となる別の部品に交換します。）
- ・ 修理・交換作業はすべてダイソン社が承ります。
- ・ 本製品の日本国内での使用のみが保証の対象となります。

保証適用外となるケース

- ・ 次の場合は、保証期間内でも保証の適用外とさせていただきます。
 - ・ 本取扱説明書に従わない、不注意な操作や取り扱いによる故障及び損傷。ならびに、必要なお手入れを怠ったことによって生じた故障及び損傷。
 - ・ 一般家庭用品以外の用途（例えば業務用など）に使用された場合。
 - ・ ダイソンの説明や本取扱説明書に記載された通りに使用されなかった場合。
 - ・ ダイソン社製純正部品以外を使用した場合。
 - ・ ダイソン社以外によって行われた、誤った組み立て。
 - ・ ダイソン社以外による修理や改造。
 - ・ 異物が詰まった場合。（本取扱説明書内に記載された異物の取り除き方の注意点、対処の仕方を参考にしてください。）
 - ・ ヒューズやブラシなど、通常の使用による消耗。
 - ・ 通常の使用によるバッテリーの消耗、またはバッテリー寿命による使用時間の減少。（バッテリー搭載モデルの場合のみ適用）
 - ・ 火災、天災地変（地震、風水害、雷害など）、塩害、ガス害、異常電圧で生じた故障及び損傷。
 - ・ ゴム、灰、しっくいの上での本製品の使用。
 - ・ お買い上げ後の移設、輸送、落下などによって生じた故障及び損傷。
 - ・ 定格15A以上・交流100V、以外の電源で使用された場合の故障及び損傷。
 - ・ お買い上げ後、保証登録時にお買い上げ年月日、お客様のご氏名の記入がない場合、あるいは字句が書き換えられた場合。
- ・ 日本国外で使用された場合の故障及び損傷。（This warranty is valid only in Japan）
- ・ 本製品は家庭用もしくは車内用です。用途に適さない使用をされた場合の故障及び損傷、製品の寿命が短くなったなどのケースは保証の対象となりません。
- ・ 修理・交換のために取り外した部品は、弊社で引き取らせていただきます。修理・交換作業はすべて弊社が承ります。
なお、部品の交換・装着により、保証期間が延長されることはありません。保証内容にご不明な点がある場合は＜話そうダイソンお客様相談室＞までお問い合わせください。

保証に関する注意事項

- ・ 保証はお買い上げ日を持って発効となります。ただし、購入後製品を店舗から発送される場合は、配達日をもって発効となります。
- ・ ダイソン製品に対してサービスをお受けになるには、該当製品製造番号、購入日、購入店舗名（販売店名や通販カタログ名など）をお客様にご提示いただく必要があります。これらの情報が確認できるよう、お買い上げ明細書は大切に保管してください。
- ・ 修理・交換作業はすべて弊社が承ります。
- ・ 修理・交換のために取り外した部品は、弊社で引き取らせていただきます。
- ・ 部品の交換・装着により、保証期間が延長されることはありません。
- ・ 保証は、各種サービスをお約束するもので、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

個人情報の利用目的について

弊社の「お客様のプライバシー情報の保護に関する方針」はダイソンホームページ (www.dyson.co.jp) に記載しております。個人情報に関するご質問やお問い合わせは、弊社フリーダイヤルでも受け付けております。ダイソンは収集したお客様の個人情報を、下記の範囲内で利用し、お客様の同意なくその他の目的に利用することはいたしません。

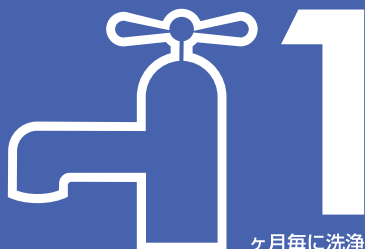
- 弊社製品に関連するアフターサービスのご提供。
- その他、カスタマーサポートのご提供 (お客様からの各種お問い合わせ、資料請求に対応するなど)。
- 弊社の新製品、イベントやサービスに関する情報のご提供 (DM・電話・Fax・Eメール・携帯メールなどによるご案内を含みます)。
- 弊社製品品質ならびにサービス向上のためのアンケート調査・モニター調査。
- 弊社ウェブサイト改善のためのアクセス状況、利用状況など。
- 特定個人を識別できない統計的データ (例: 弊社のお客様の50%がオンラインで製品部品を購入しているなどのデータ) の作成、開示及び公表。

製品仕様について

製品の仕様及びデザインは性能改善などのため、ここに示された内容から変更されることがあります。また、本体イメージは細部が実際と異なる場合があります。

重要!

フィルターは、最低でも1ヶ月毎を目安に冷水で洗淨してください。



フィルターのお手入れは、1ヶ月毎が目安ですが、お掃除の頻度や使用状況により異なります。フィルターを定期的に確認し、汚れていたら冷水で洗淨してください。



ダイソン製品についてご質問がある場合は、該当製品のシリアル番号や購入日、購入場所などの詳細事項をご用意の上で<話そうダイソンお客様相談室>へお問い合わせください。専門スタッフがすばやく対応いたします。ウェブサイトからもお問い合わせいただけます。製品製造番号(シリアルNo.)は、本体の製品ラベルに記載されています。

話そうダイソンお客様相談室

☎ 0120-295-731

9:00~17:30

*年末年始等特別休暇を除く

www.dyson.co.jp